

2020年9月16日

2020年の紅葉の見頃はいつ？ウェザーニューズ、「第一回紅葉見頃予想」を発表 残暑の影響で一部色付きに遅れも、見頃時期は広範囲で平年並 ～9月下旬に北海道から紅葉シーズンスタート！全国的に鮮やかな紅葉に期待～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、秋の紅葉シーズンを楽しんでいただけるよう、「第一回紅葉見頃予想」を発表しました。今年もすでに大雪山旭岳(北海道)では葉の色付きが始まっています。残暑の影響で色付きがやや遅れるところがあるものの、広範囲で見頃時期は平年並の予想です。大雪山旭岳では9月下旬に見頃を迎え、10月上旬からは東北や東・西日本の標高の高いエリアでも見頃を迎え始めます。北日本の平野部では10月下旬から11月上旬にかけて、東・西日本の平野部では11月中旬から下旬にかけて紅葉シーズンを迎える見通しです。今秋は適度な日照と雨、気温低下が見込めることから、全国的に鮮やかな紅葉が期待できそうです。

スマートフォンアプリ「ウェザーニューズ」では、明日17日より全国の名所750か所の見頃予想日やスポット情報を公開します。なお、「第二回紅葉見頃予想」は10月中旬の発表を予定しています。

本プレスリリースの素材ダウンロードはこちら	「紅葉見頃予想 2020」はこちら	
ウェブ版プレスリリース 「紅葉見頃予想 2020」 https://jp.weathernews.com/news/32564/	「ウェザーニューズ」アプリ『紅葉 Ch.』 または ウェザーニューズウェブサイト『紅葉 Ch.』	ウェザーニューズウェブサイト 「紅葉見頃予想 2020」 https://weathernews.jp/s/topics/202009/160055/

◆2020年「第一回紅葉見頃予想」

<見頃時期:残暑の影響で一部色付きに遅れも、見頃時期は広範囲で平年並>

葉が色付く時期は秋の気温と深く関係しており、気温が低いと色付く時期が早くなり、高いと遅くなります。今年の秋は、9月の気温は全国的に平年より高く、この影響で、例年9月から10月上旬にかけて見頃を迎える東北から東日本、四国の標高が高い山や北海道では、見頃がやや遅くなる見込みです。

10月以降の気温は平年並の予想で、東・西日本では平年並の見頃を迎えるところが多くなるとみえています。ただ、東北は11月の気温がやや低めの傾向で、平野部ではやや早く見頃を迎えるところがありそうです。



<豪雨・猛暑・台風の影響は？：東日本太平洋側で葉の状態がやや悪化も、影響は限定的>

夏の天候は、葉の育ち具合や痛み具合を左右し、色付きの良さに影響を与えます。今年の夏は7月の「令和2年7月豪雨」や、8月の記録的な降水量の少なさ、暑さの影響が懸念されました。そこで、スマートフォンアプリ「ウェザーニュース」を通じて葉の状態を調査し、全国840人に回答をいただきました(調査期間9月3日～4日)。その結果、東海など東日本太平洋側で猛暑や少雨の影響と考えられる葉の不揃いやカールが見られたものの、影響は限定的で、全国的に葉の発育は順調に進んでいることがわかりました。現段階では例年通り鮮やかな紅葉が期待できそうです。

ただ、調査後の9月6日から7日にかけて九州地方に台風10号が接近し、暴風による倒木や落葉などの被害報告がありました。台風の被害があった場所では、紅葉の見栄えがやや控えめになる可能性があります。

<鮮やかさ：台風の動向に注意も、全国的に鮮やかな紅葉に期待！>

葉が鮮やかに色付くためには、夏の天候だけではなく、秋に適度な日差しと雨があり、気温がしっかりと下がる必要があります。今後、11月にかけては全国的に天気が周期変化する予想です。葉が鮮やかに色付くために必要な十分な日照や雨、朝晩の冷え込みが見込めるため、全国的に鮮やかな色付きが期待できます。

ただ、10月前半は全国的に台風や前線の影響を受けやすく、北日本や北陸では11月前半も低気圧の影響を受けやすい予想です。特に秋の台風は本州に接近・上陸しやすい点が特徴です。暴風や大雨などによって葉が傷付いて落葉したり、葉の色付きが悪くなったりすることがあり、紅葉の見栄えに影響する可能性もあります。このため、今後の台風の動向や葉の痛み具合に注目です。

◆エリア別の紅葉見頃予想

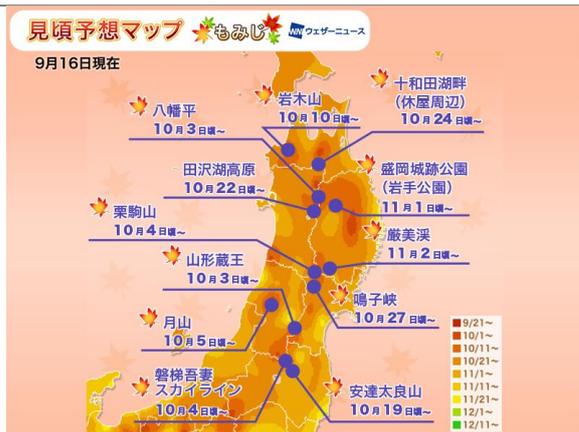
<p>北海道</p>	<p>～残暑で一部見頃に遅れも、10月中旬には広範囲で見頃に～</p> <p>北海道では9月上旬、九州の西を通過した台風9号・10号の影響で平年より気温が高くなり、大雪山系の山々の色付きはゆっくりと進んでいます。残暑はすでに落ち着きましたが、大雪山旭岳では平年よりやや遅い見頃を迎える予想です。10月の気温は平年よりやや高くなる日があるものの、概ね平年並となり、多くの名所で平年並の見頃を迎える見込みです。</p> <p>葉の色付きに関しては、今秋は天気が周期変化して、鮮やかに色付くために必要な適度な日差しと雨が見込めます。このため、鮮やかな紅葉が期待できそうです。ただ、10月前半は台風や前線の影響を受けやすく、荒天の程度によっては葉が傷ついて落葉したり、色付きが悪くなったりする可能性があります。今後の台風の動向や葉の痛み具合に注目です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="240 1597 815 2022"> </div> <div data-bbox="831 1597 1409 2022"> </div> </div>
-------------------	--

東北

～残暑で一部見頃に遅れも、10月上旬から見頃エリアが拡大～

東北では9月後半の気温が平年より高い予想で、八幡平(秋田)など標高の高い山では平年よりやや遅い見頃となりそうです。その後、10月の気温は平年並となるため、多くの地点では平年並の時期に見頃を迎えます。一方11月の気温は平年よりやや低い予想で、平野部の見頃ははやくなる見込みです。

葉の色付きに関しては、今秋は天気が周期変化して、鮮やかに色付くために必要な適度な日差しと雨が見込めます。このため、鮮やかな紅葉が期待できそうです。ただ、10月前半と11月前半は台風や前線、低気圧の影響を受けやすく、荒天の程度によっては葉が傷ついて落葉したり、色付きが悪くなったりする可能性があります。今後の台風の動向や葉の痛み具合に注目です。

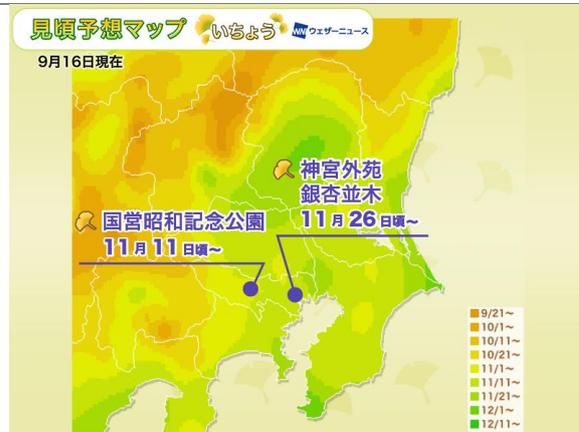


関東

～広範囲で見頃時期は平年並、10月中旬から北部の名所で見頃に～

関東では9月後半の気温が平年より高い予想で、那須岳(栃木)など例年10月頭に見頃を迎える標高の高い山では、平年よりやや遅い見頃となりそうです。その後、10月以降の気温は平年並となるため、いろは坂(栃木)や上野恩賜公園(東京)など多くの地点では平年並の時期に見頃を迎える見込みです。

葉の色付きに関しては、今秋は天気が周期変化して、鮮やかに色付くために必要な適度な日差しと雨が見込めます。このため、鮮やかな紅葉が期待できそうです。ただ、10月前半は台風や前線の影響を受けやすく、荒天の程度によっては葉が傷ついて落葉したり、色付きが悪くなったりする可能性があります。今後の台風の動向や葉の痛み具合に注目です。

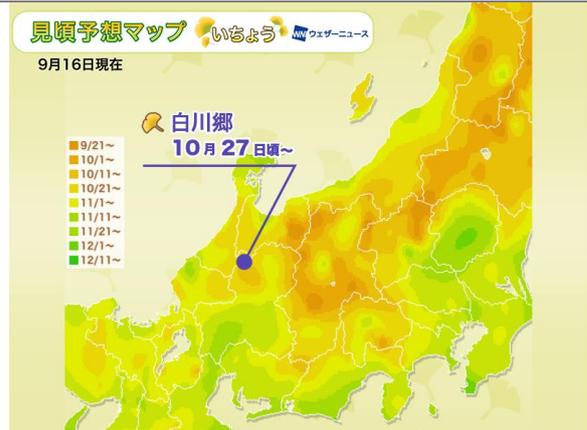


中部

～広範囲で見頃時期は平年並、10月中旬から長野や岐阜の名所で見頃に～

中部では9月後半の気温が平年より高い予想で、例年10月頭に見頃を迎える標高の高い山では、平年よりやや遅い見頃となりそうです。その後、10月以降の気温は平年並となるため、白川郷(岐阜)や特別名勝兼六園(石川)など多くの地点では平年並の時期に見頃を迎える見込みです。

葉の色付きに関しては、今秋は天気が周期変化して、鮮やかに色付くために必要な適度な日差しと雨が見込めます。このため、鮮やかな紅葉が期待できそうです。ただ、今夏は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多く、記録的に降水量が少なくなったことで、一部ではカールした葉や枯れてしまった葉が見られました。今後も10月前半は各地で台風や前線の影響を受けやすく、北陸では11月前半も低気圧の影響を受ける可能性があります。荒天の程度によっては葉が傷ついて落葉したり、色付きが悪くなったりすることがあるため、今後の台風の動向や葉の痛み具合に注目です。

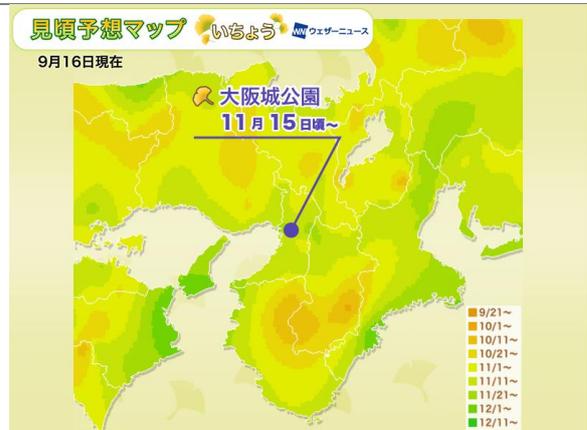


近畿

～見頃時期は平年並、11月上旬から見頃エリアが拡大～

近畿では9月後半も残暑が続くものの、10月以降の気温は平年並の予想です。このため、多くの地点で平年並の見頃時期となります。高野山(和歌山)などの標高の高い山では11月上旬から、奈良公園(奈良)などの平野部では11月中旬から見頃を迎える見通しです。

葉の色付きに関しては、今秋は天気が周期変化して、鮮やかに色付くために必要な適度な日差しと雨が見込めます。このため、鮮やかな紅葉が期待できそうです。ただ、10月前半は台風や前線の影響を受けやすく、荒天の程度によっては葉が傷ついて落葉したり、色付きが悪くなったりする可能性があります。今後の台風の動向や葉の痛み具合に注目です。



中国

～見頃時期は平年並、10月下旬から見頃エリアが拡大～

中国では9月後半も残暑が続くものの、10月以降の気温は平年並の予想です。このため、多くの地点で平年並の見頃時期となります。大山(鳥取)などの標高の高い山では10月下旬から、宮島(広島県)など平野部では11月中旬には見頃を迎える見通しです。

葉の色付きに関しては、今秋は天気が周期変化して、鮮やかに色付くために必要な適度な日差しと雨が見込めます。このため、鮮やかな紅葉が期待できそうです。ただ、10月前半は台風や前線の影響を受けやすく、荒天の程度によっては葉が傷ついて落葉したり、色付きが悪くなったりする可能性があります。今後の台風の動向や葉の痛み具合に注目です。

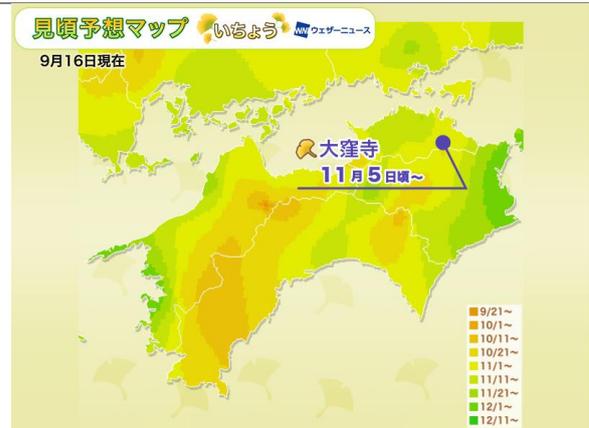
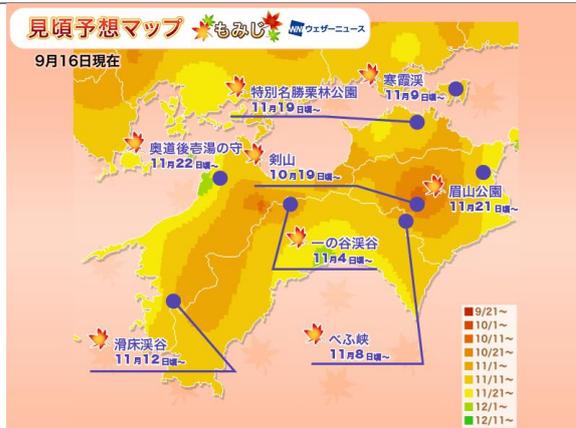


四国

～広範囲で見頃時期は平年並、10月中旬から見頃エリアが拡大～

四国では9月後半の気温が平年よりやや高い予想で、例年10月頭に見頃を迎える標高の高い山では、平年よりやや遅い見頃となりそうです。10月以降は平年並の気温となるため、剣山(徳島)や奥道後吉湯の守(愛媛)など多くの地点では平年並の見頃時期となりそうです。

葉の色付きに関しては、今秋は天気が周期変化して、鮮やかに色付くために必要な適度な日差しと雨が見込めます。このため、鮮やかな紅葉が期待できそうです。ただ、10月前半は台風や前線の影響を受けやすく、荒天の程度によっては葉が傷ついて落葉したり、色付きが悪くなったりする可能性があります。今後の台風の動向や葉の痛み具合に注目です。

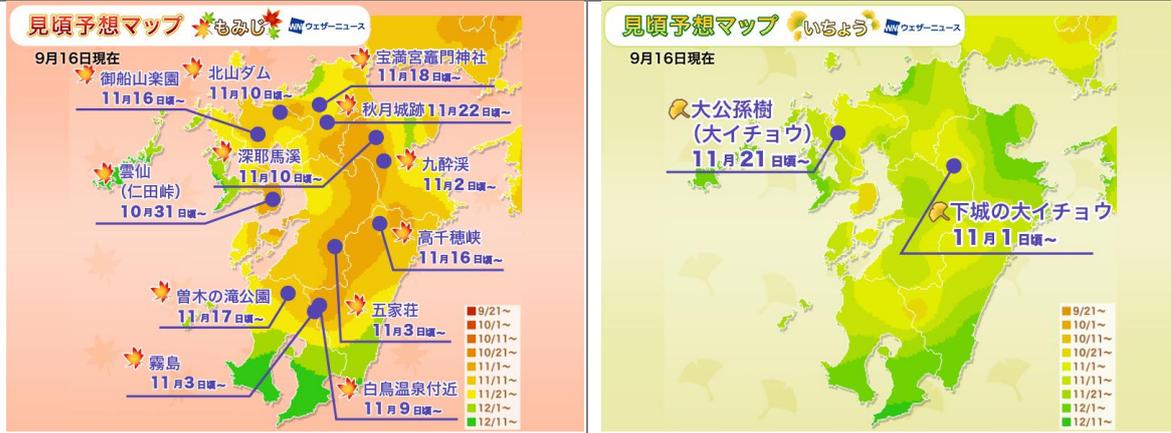


九州

～見頃時期は平年並、11月上旬から見頃エリアが拡大～

九州の10月以降の気温は平年並の予想です。このため、多くの地点で平年並の見頃時期となります。雲仙(長崎)などの標高の高い山では10月下旬から、秋月城跡(福岡)などの平野部では11月下旬には見頃を迎える見通しです。

葉の色付きに関しては、今秋は天気が周期変化して、鮮やかに色付くために必要な適度な日差しと雨が見込めます。このため、鮮やかな紅葉が期待できそうです。ただ、10月前半は台風や前線の影響を受けやすく、荒天の程度によっては葉が傷ついて落葉したり、色付きが悪くなったりする可能性があります。今後の台風の動向や葉の痛み具合に注目です。



<参考情報> 都道府県別の紅葉名所情報(9/16 現在)

地域		名所名	見頃開始日	平年見頃期間
北海道		大雪山旭岳	9月23日頃～	9月中旬～10月上旬
		知床五湖	10月14日頃～	10月中旬
		大沼公園	10月23日頃～	10月中旬～10月下旬
東北	青森県	十和田湖畔(休屋周辺)	10月24日頃～	10月下旬
	岩手県	巖美溪	11月2日頃～	10月下旬～11月上旬
	秋田県	田沢湖高原	10月22日頃～	10月中旬～10月下旬
	宮城県	鳴子峡	10月27日頃～	10月下旬～11月上旬
	山形県	山形蔵王	10月3日頃～	10月上旬～10月下旬
	福島県	磐梯吾妻スカイライン	10月4日頃～	10月上旬～10月下旬
関東	茨城県	袋田の滝	11月8日頃～	11月上旬～11月下旬
	栃木県	いろは坂	10月25日頃～	10月下旬～11月上旬
	群馬県	谷川岳	10月12日頃～	10月上旬～11月上旬
	埼玉県	月の石もみじ公園(上長瀨)	11月16日頃～	11月中旬～11月下旬
	千葉県	養老溪谷	11月29日頃～	11月下旬～12月上旬
	東京都	高尾山	11月17日頃～	11月中旬～12月上旬
	神奈川県	芦ノ湖	11月10日頃～	11月上旬～11月下旬
中部	山梨県	御岳昇仙峡	11月9日頃～	11月上旬～11月下旬
	長野県	上高地(河童橋付近)	10月15日頃～	10月中旬～10月下旬
	新潟県	弥彦公園もみじ谷	11月6日頃～	11月上旬～11月中旬
	富山県	黒部峡谷トロッコ電車沿線	10月31日頃～	10月下旬～11月中旬
	石川県	特別名勝兼六園	11月14日頃～	11月中旬～11月下旬
	福井県	九頭竜湖	11月2日頃～	11月上旬～11月中旬

	静岡県	寸又峡	11月16日頃～	11月中旬～11月下旬
	愛知県	香嵐溪	11月18日頃～	11月中旬～12月上旬
	岐阜県	白川郷	10月28日頃～	10月下旬～11月上旬
	三重県	御在所岳	10月22日頃～	10月中旬～11月下旬
近畿	滋賀県	比叡山延暦寺	11月8日頃～	11月上旬～11月下旬
	京都府	嵐山	11月21日頃～	11月中旬～12月上旬
	大阪府	明治の森 箕面国定公園	11月20日頃～	11月中旬～12月上旬
	兵庫県	神戸市立須磨離宮公園	11月21日頃～	11月中旬～12月上旬
	奈良県	奈良公園	11月15日頃～	11月中旬～12月上旬
	和歌山県	高野山	11月2日頃～	10月下旬～11月中旬
中国四国	岡山県	みやま公園	11月10日頃～	11月中旬～11月下旬
	広島県	宮島	11月13日頃～	11月中旬～11月下旬
	鳥取県	大山	10月28日頃～	10月下旬～11月中旬
	島根県	立久恵峡	11月10日頃～	11月中旬～11月下旬
	山口県	長門峡	11月10日頃～	11月上旬～11月中旬
	徳島県	眉山公園	11月21日頃～	11月下旬～12月上旬
	香川県	特別名勝栗林公園	11月19日頃～	11月中旬～12月上旬
	愛媛県	奥道後壺湯の守	11月22日頃～	11月下旬～12月上旬
	高知県	べふ峡	11月8日頃～	11月上旬～11月中旬
九州	福岡県	秋月城跡	11月22日頃～	11月下旬～12月上旬
	佐賀県	御船山楽園	11月16日頃～	11月中旬～12月上旬
	長崎県	雲仙(仁田峠)	10月31日頃～	10月下旬～11月中旬
	大分県	深耶馬溪	11月10日頃～	11月中旬～11月下旬
	熊本県	五家荘	11月3日頃～	11月上旬～11月中旬
	宮崎県	高千穂峡	11月16日頃～	11月中旬～11月下旬
	鹿児島県	霧島	11月3日頃～	11月上旬～12月上旬

※見頃の定義:一つの名所の中で、全体の約7割が色付いたときから落葉が始まった日まで

※都道府県別の紅葉名所情報:もみじの見頃開始日(予想)と見頃期間(平年)

※平年見頃期間の定義:2004年から2019年の期間で、紅葉が見頃を迎えた日から落葉が始まった日の平均